

1. 開設大学	エリザベト音楽大学	開講場所 (キャンパス・施設)	幟町キャンパス			
2. 科目名	西洋器楽史 I					
	学問分野	番 号	15	名 称	人文科学系 芸術	
3. 担当教員	佐々木 悠 音楽学部 専任講師					
4. 開講学期	後期					
5. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和2年9月26日(土)～令和3年1月23日(土) 11時00分～12時55分					
個別開講日	1回目 9/26	2回目 10/3	3回目 10/10	4回目 10/24	5回目 10/31	6回目 11/7
	7回目 11/14	8回目 11/28	9回目 12/12	10回目 12/19	11回目 1/9	12回目 1/16
	試験日 1/23					
6. 募集定員	10人(総授業定員 90人)					
7. 科目内容・ 授業計画	<p>本授業では、西洋音楽史の一部を形成する「器楽作品」(独奏曲、オーケストラ作品など)について、実際の作品を考察しながら、その全体像を探る。対象とする時代は、古代から19世紀前半である。</p> <p>① 西洋音楽史における器楽史とは何か          ② 古典派1 — ベートーヴェン          ③ 古典派2 — モーツァルト          ④ 古典派3 — ハイドン          ⑤ 古典派4 — ベートーヴェンやモーツァルトの師匠たち          ⑥ バロックと古典派の端境期 — バッハの陰に隠れた人たち          ⑦ バロック1 — ドイツ: バッハ1          ⑧ バロック2 — ドイツ: バッハ2          ⑨ バロック3 — バッハ以外のドイツの人たち          ⑩ バロック3 — フランスの人たち          ⑪ バロック4 — イタリアの人たち          ⑫ まとめ</p> <p>評価 (毎回の小テストの積み重ねで評価する)</p>					
8. 受講料	無料					
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) 教科書代					
10. 学習記録	交付する				交付しない	
11. 科目等履修生	受け入れる					
	単位数	2単位				
	受入学年	高校 2年生以上 (二次募集場合 1年生)				
	試験・評価	定期および中間試験 100% 秀 (100-90) 優 (89-80) 良 (79-70) 可 (69-60) 不可 (59-0)				
特記事項						
12. 開講条件※1 あり・ない	① 最少開講人数 ( 3人) ② 不開講通知日 (7月10日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月11日(土)以降の開講科目は6月末まで)					
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと ・ある程度楽譜を読めることがのぞましい。 ・授業評価に当たっては、論述形式による小テストを毎回行う予定である。課題などについては授業初回に説明する。 ・教室は506号室の予定。					
14. 開設大学への 交通手段	<a href="http://www.enica.jp/">http://www.enica.jp/</a> から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。